

第4回 web公開セミナー

『超モノづくり部品』によるゼロカーボンへの挑戦

カーボンニュートラルの実現は、電気・熱源等の脱炭素化等の他に、部品や部材の技術開発・改良等による消費電力・燃費の改善等が重要と考えます。あいちゼロカーボン推進協議会他協力の下、主に福島県や愛知県の商工業者・研究者の方々等を対象として、モノづくり日本会議主催・超モノづくり大賞受賞企業の開発担当者の方々に、その最前線での日々の取組みやその面白さなどのお話をお伺いする機会を持たせて頂きます。

日時

令和5年 **1/27** (金) 15:00~17:30

参加費

無料

参加対象

事業者、自治体関係者、学生など
カーボンニュートラルに興味・関心のある方

定員

300名

定員になり次第申込受付終了

開催形態

Microsoft Teamsによるオンライン開催

内容
および
講師

1. モノづくり日本会議・超モノづくり部品大賞のご紹介

モノづくり日本会議実行委員会 委員長 立松 直樹 氏

2. 自動車のEV・電動化に貢献する高効率固定式等速ジョイント「CFJ」 (超モノづくり部品大賞)

NTN株式会社 自動車事業本部CVJ製品ユニットCVJ開発部
担当課長 船橋 雅司 氏
主任 崎原 立己 氏

3. 「部品洗浄技術におけるカーボンニュートラル達成への挑戦 (JCC-e Smart開発について)」(ものづくり生命文明機構理事長賞)

株式会社スギノマシン 精密機器事業本部技術統括部営業技術部
技術提案課長 光江 豊彰 氏

申込
方法

右記QRコードまたは下記URLより受講申込をお願いいたします。

<https://forms.gle/mvKAGtRwKHkoCkyE8>

(申込締切日：2023年1月26日(木))



※モノづくり日本会議

2007年設立の旭化成株式会社・キヤノン株式会社・国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構・住友化学株式会社・東レ株式会社・トヨタ自動車株式会社・株式会社日立製作所・株式会社安川電機を共同議長として、約2,000社会員の「持続的に成長可能なモノづくり社会の実現」、「モノづくり風土、文化の醸成」を目的とした会議組織。

※ NTN株式会社

大阪府大阪市本社。従業員数5,756名(連結:23,383名)の自動車・産業機械・風力発電設備等向けベアリング製造等企業(軸受、ドライブシャフト、精密機器商品等の製造及び販売)。自動車ハブベアリング世界シェア1位・ドライブシャフト世界シェア2位。CFJは超高角化・高効率化等の特徴とし、軽量・コンパクト性を維持しながら、トルク損失率を従来品比50%以上低減を実現し、自動車の燃費改善やCO2排出量の削減に貢献。

※株式会社スギノマシン

富山県滑川市本社。従業員数1,400名(連結)の高圧ジェット洗浄装置・超高圧水切断装置・原子力発電所検査保守用機器等の開発・設計、製造、販売事業者。JCC-e Smartは、高圧水部品洗浄機の消費電力の大幅削減省エネパッケージ。消費電力量の最も大きい高圧水発生ポンプに着目し、新しい制御方法によりプログラムで圧力を可変させることで動力を最適化し、消費電力の大幅な削減に貢献。

お問い合わせ先

- ・国立福島工業高等専門学校総務課 遠藤
(0246-46-0719/liaison_office@fukushima-nct.ac.jp)
- ・東洋システム株式会社総務部 佐川
(0246-72-2151/soumu@toyo-system.co.jp)

共催：あいちゼロカーボン推進協議会
(一般社団法人中部産業連盟事務局)
後援：モノづくり日本会議・日刊工業新聞社